

# 2インチリフトUPキット with KYB JB64/JB74 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容

- ・2インチリフトアップコイルスプリング ×1台分
- ・ロングショックアブソーバー ×1台分(4本)
- ・ロングブレーキホース ×1台分(4本)
- ・調整式ラテラルロッド ×1台分(2本)
- ・強化リーディングアーム(フロント用) ×2本
- ・強化トレーディングアーム(リア用) ×2本
- ・20mmスタビ延長ブロック ×1台分
- ・エアロッキングハブ延長ホース ×2本
- ・ABS延長カラー ×1個
- ・スパイラルチューブ ×2本

## 適合車種

ジムニー JB64W/JB74

## 交換・取付部品

- 1.コイルスプリングの交換
- 2.ショックアブソーバーの交換
- 3.ブレーキホースの交換
- 4.調整式ラテラルロッドの交換
- 5.フロントリーディングアームの交換
- 6.リアトレーディングアームの交換
- 7.スタビ延長ブロックの取り付け
- 8.フロントエアロッキングハブホースの交換
- 9.フロントABS配線取り付け部の延長

## 取付方法

- ・商品ごとの取扱説明書をよくお読みいただき製品の取り付けをおこなってください。
- ・取扱説明書がない商品に関しては、メーカーサービスマニュアルをご参考に作業をおこなってください。

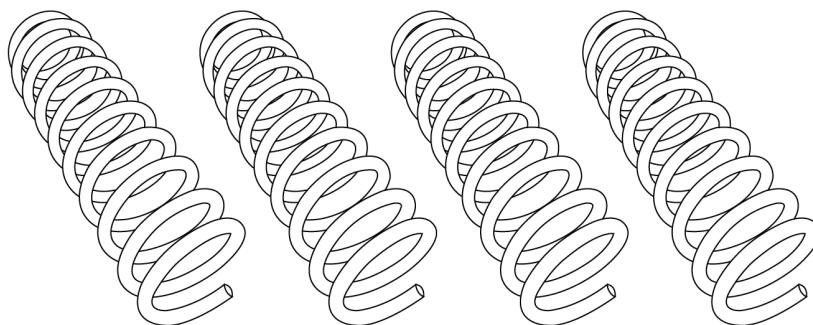
## △ 注意

- JB74はJB64と比べてフロント重量増となっており、規定値からおよそ5mm程度下がる設定となります。また、ブレーキホースの長さもJB64とは異なります。
- 取り付け後はヘッドライト光軸調整をおこなってください。
- 取り付け後走行前に必ずステアリングの中立調整をおこなってください。大きくズレた状態での走行はチェックランプ点灯の原因になります。
- 作業はメーカー整備書に従い、締め付けトルク等に注意しておこなってください。
- 取り付け後は定期的に各箇所の増し締め作業をおこなってください。
- リフトアップキット装着後、センサー環境が純正状態から変化することによるセーフティーサポートの誤作動、未作動、エラー等の不具合に関しては当社は一切の責任を負いかねます。製品ご装着後はセンサー補正の実施をお勧めいたします。

# リフトアップコイルスプリング ジムニー 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



コイルスプリング ×4本

## 適合車種

ジムニー コイル車(JA22系・JB23系・JB64系で製品は異なります)

## 取付方法

- 1.純正コイルスプリングを取り外します。
- 2.リフトアップコイルスプリングを取り付けます。

コイルスプリングには前後、左右、上下の設定があります。(JA22用のみフロント左右共通)

コイルスプリングに貼り付けてある前後左右指定ステッカーをご確認いただき、お間違いないよう製品を装着してください。※装着位置を誤った場合、車体の傾きの原因となります。

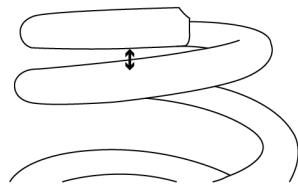
また、JB64とJB74は純正コイルスプリングサイレンサーを再利用してご装着ください。

POINT 取り付け位置に注意してください。

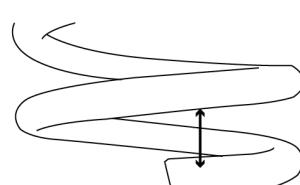
F/R(フロント運転席用)、F/L(フロント助手席用)、R/R(リア運転席用)、R/L(リア助手席用)

POINT 上下の向きに注意してください。

上下の設定は上側ステッカーにて指定しておりますが、装着前に再度お客様にてコイルスプリング上下をご確認ください。



線間が狭い=上側(車体側)



線間が広い=下側(ホーシング側)

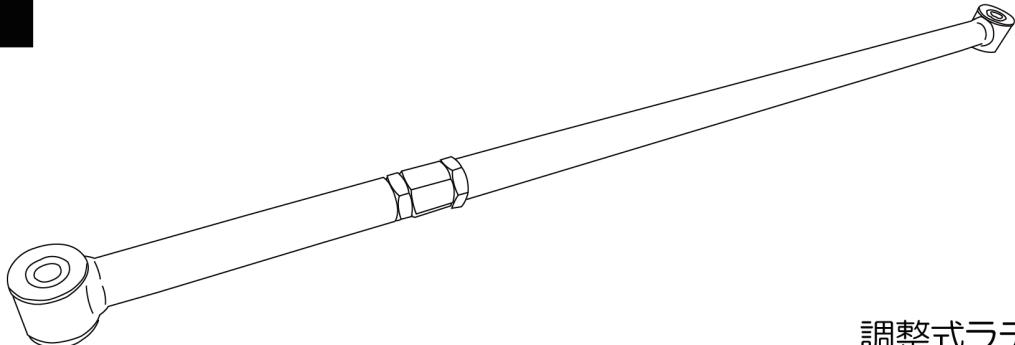
## △ 注意

- スプリング交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。

# 調整式ラテラルロッド ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



調整式ラテラルロッド

## 適合車種

ジムニー コイルスプリング車

## 取付方法

1.車両をリフトで上げ、ミッションジャッキ等でホーシングを支えた状態でラテラルロッドを取り外してください。

2.純正ボルトを再利用して当製品を仮付けします。

**POINT** 取り付け前にラテラルロッドブッシュを取り外して、シリコン系グリースにてグリスアップ処理をおこなってください。グリスアップ処理を怠った場合、ブッシュの早期破損等トラブルの原因になります。

**POINT** フロント、リア共にターンバックル部分がホーシング側に近くなるように装着してください。

3.車両が地面に設置した(1G)状態で長さを調整後に、取り付けボルトの本締めします。

**POINT** 取り付けボルトの本締めはメーカーサービスマニュアルに従い、規定トルクでおこなってください。

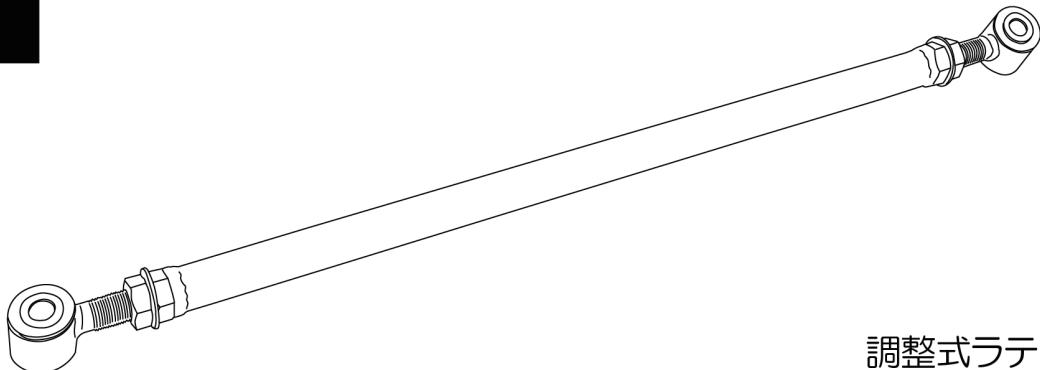
## △ 注意

- ラテラルロッド交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。
- 製品交換後は定期的に取り付けボルトの増し締め作業を実施してください。

# 調整式ラテラルロッド ステンレス ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



調整式ラテラルロッド

## 適合車種

ジムニー コイルスプリング車

## 取付方法

1.車両をリフトで上げ、ミッションジャッキ等でホーシングを支えた状態でラテラルロッドを取り外してください。

2.純正ボルトを再利用して当製品を仮付けします。

POINT ラテラルロッド本体には左右の設定はありません。

3.車両が地面に設置した(1G)状態で長さを調整後に、取り付けボルトの本締めします。

POINT 取り付けボルトの本締めはメーカーサービスマニュアルに従い、規定トルクでおこなってください。

## △ 注意

- ラテラルロッド交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。
- 製品交換後は定期的に取り付けボルトの増し締め作業を実施してください。

リーディングアーム、トレーリングアーム、各アーム（以下アーム）の車検について

この度は、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

車検時、アームについて検査員から、構造変更を受けないと車検には通せないと指摘を受けた場合、以下を検査員の方に見せていただきますようお願い致します。

以下を見せていただいても、検査員の見解が変わらない場合は、お付させていただいている強度計算書を元に構造変更を受けていただきますようお願い致します。

社外アームの車検について、検査員の皆様へ

この車両の部分名称ではリーディングアーム、トレーリングアームと謳っていますが、実際にアームと言うのは車軸や車輪の位置決めのほかに車重が掛かるものをいい、この車両においては車軸、車輪の位置決めは行っていますが、車重はかかっていないためリンクという分類になります。

この事は、普通車は自動車検査独立行政法人本部、各地方機関検査部（各地方の代表）、軽自動車は軽自動車検査協会本部、各地方の主管事務所において確認済みですので、今一度、本部のほうにご確認いただき、正当なご判断を頂きますようお願い致します。

自動車検査独立行政法人 03-5363-3441

軽自動車検査協会 03-5324-6611

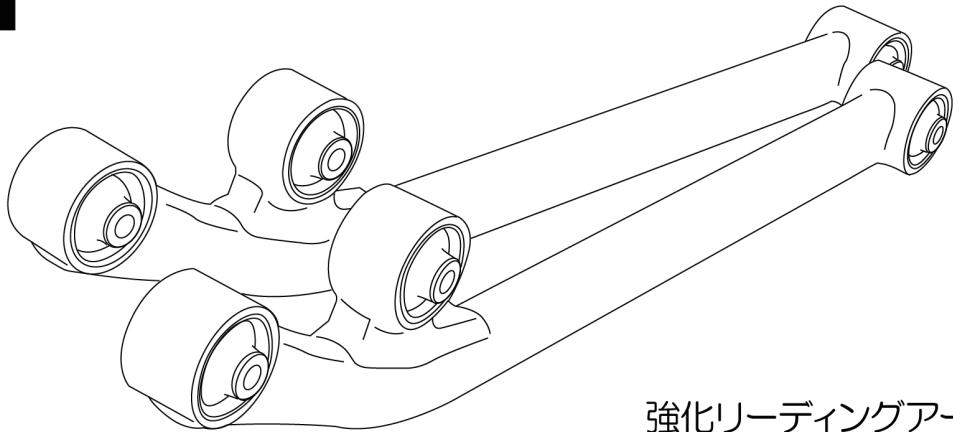
シーエルリンク株式会社  
広島県東広島市西条町馬木 564-1

TEL 082-490-0602

# 強化リーディングアーム ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



強化リーディングアーム ×左右セット

## 適合車種

ジムニー コイルスプリング車

## 取付方法

- 1.純正フロントリーディングアームを取り外し、当製品へ交換します。

**POINT** 交換手順、締め付けトルクに関してはメーカー整備マニュアルを参考に作業をおこなってください。

**POINT** アームを固定するボルトナットの本締めは、必ず車両が地面に設置(1G)状態でおこなってください。

車両がリフトにて浮いた(OG)状態で本締めをおこなった場合、ブッシュの早期劣化等のトラブルを引き起こす可能性があります。

## △ 注意

- 作業はメーカー整備マニュアルに従い、締め付けトルク等に注意しておこなってください。
- 取り付け後は定期的に各箇所の増し締め作業をおこなってください。

## 強度計算書

品名	フロント リーディングアーム
適応車種	スズキ ジムニー
適応型式	E-JA22W E-JA12W V-JA12V V-JA12C E-JB32W GF-JB23W GH-JB23W TA-JB23W ABA-JB23W GF-JB33W TA-JB43W ABA-JB43W 3BA-JB64W 3BA-JB74W

※ 添付資料

- (1) メーカー諸元表(参考)・・・別紙 1
- (2) JIS 規格品種／機械構造用鋼管(日本工業規格便覧より抜粋)・・・別紙 2

・ 前軸重 : 610Kg

(別紙 1 によりジムニー全車種中最も重量の重い3BA-JB74Wで計算する。)

《以下の( )内の数値は車種、型式に関わらず前軸重を1000kg計算した値。》

よって、片側の前軸重は305Kg (500kg)

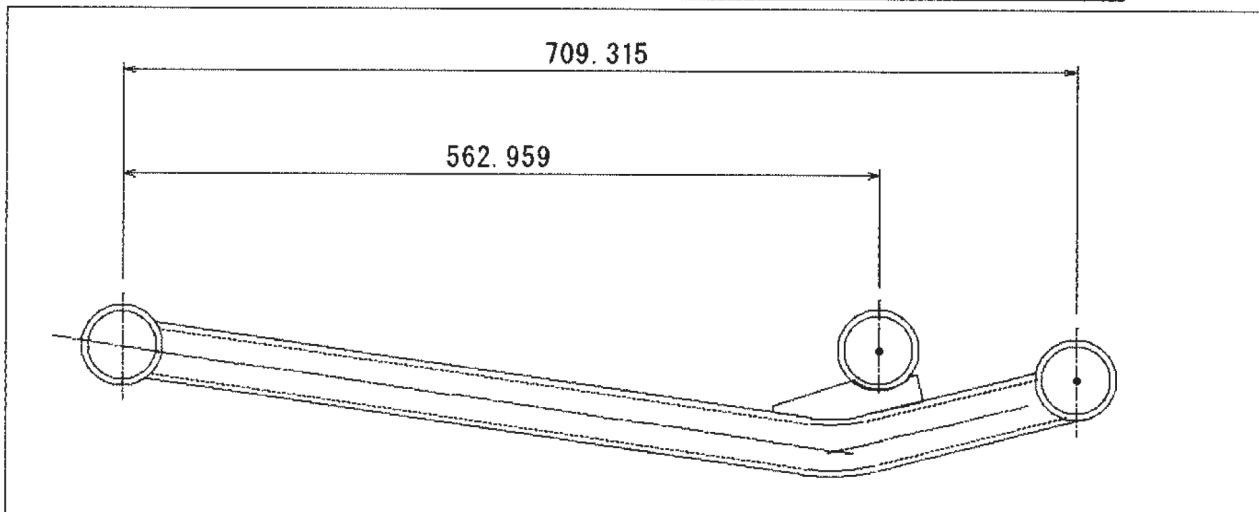
- ・ リーディングアーム外径 :  $\phi 42.7$  内径 :  $\phi 32.7$
- ・ リーディングアーム断面積 ( $d_1$ ) :  $592.2 \text{ mm}^2$
- ・ リーディングアーム材質 : STKM13A
- ・ 引張強さ ( $\delta_{\max 1}$ ) :  $370 \text{ N/mm}^2 = 37.8 \text{ Kgf/mm}^2$  (別紙 2 による)

$$\text{せん断強さ } (\tau_{\max 1}) \quad \frac{\delta_{\max 1}}{\sqrt{3}} = \frac{37.8}{\sqrt{3}} = 21.82 \text{ Kgf/mm}^2$$

$$\text{せん断力}(d_1 \cdot \tau_{\max 1}) \quad d_1 \times \tau_{\max 1} = 592.2 \times 21.82 = 12921.8 \text{ Kg}$$

$$\text{これにより } \frac{12921.8}{305} = 42.36 \quad \left( \frac{12921.8}{500} = 25.84 \right)$$

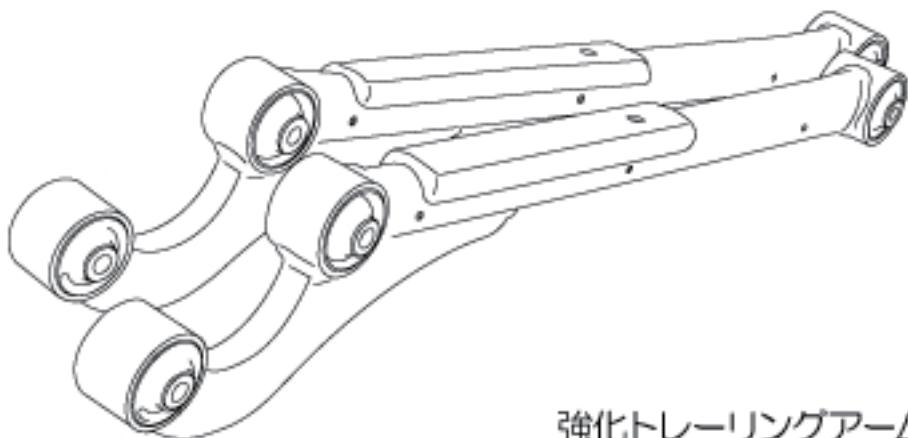
よって、リーディングアームのせん断力は軸重の **42.36倍 (25.84倍)** であり、十分な強度である。



# 強化トレーリングアーム ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



強化トレーリングアーム ×左右セット

## 適合車種

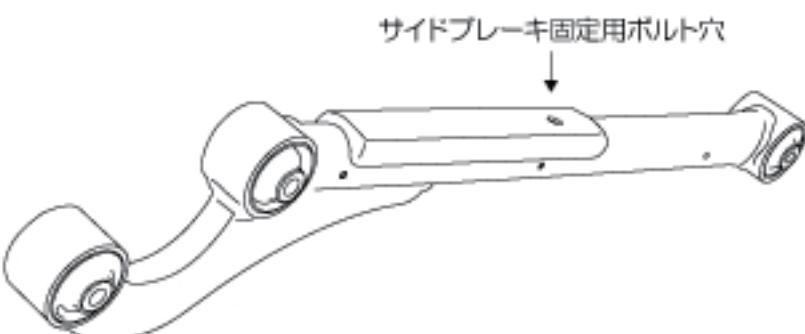
ジムニー コイルスプリング車(JB23系/JB64系とJA22系は長さが異なります)

## 取付方法

1.メーカー指定のサービスマニュアルに従い、締め付け規定トルク等に注意してトレーリングアームを交換してください。

2.純正サイドブレーキワイヤーは商品上部に設置されているボルト穴に純正ボルトを再利用して純正と同様に固定します。

**POINT** JA22/JB23系車両の場合は強化トレーリングアーム本体に固定したサイドブレーキワイヤーにABS配線をタイラップ等を利用して固定してください。



## △ 注意

- 作業はメーカー整備マニュアルに従い、締め付けトルク等に注意しておこなってください。
- 取り付け後は定期的に各箇所の増し締め作業をおこなってください。

## 強度計算書

品名	リア トレーリングアーム
適応車種	スズキ ジムニー
適応型式	GF-JB23W GH-JB23W TA-JB23W ABA-JB23W GF-JB33W TA-JB43W ABA-JB43W 3BA-JB64W 3BA-JB74W

### ※ 添付資料

- (1) メーカー諸元表 (参考) . . . 別紙 1
- (2) JIS 規格品種／機械構造用鋼管(日本工業規格便覧より抜粋) . . . 別紙 2

・ 後軸重: 480Kg

(別紙 1 によりジムニー全車種中最も重量の重い3BA-JB74Wで計算する)

《以下の ( ) 内の数値は車種、型式に関わらず後軸重を 1000kg 計算した値。》

よって、片側の後軸重は 240kg (500kg)

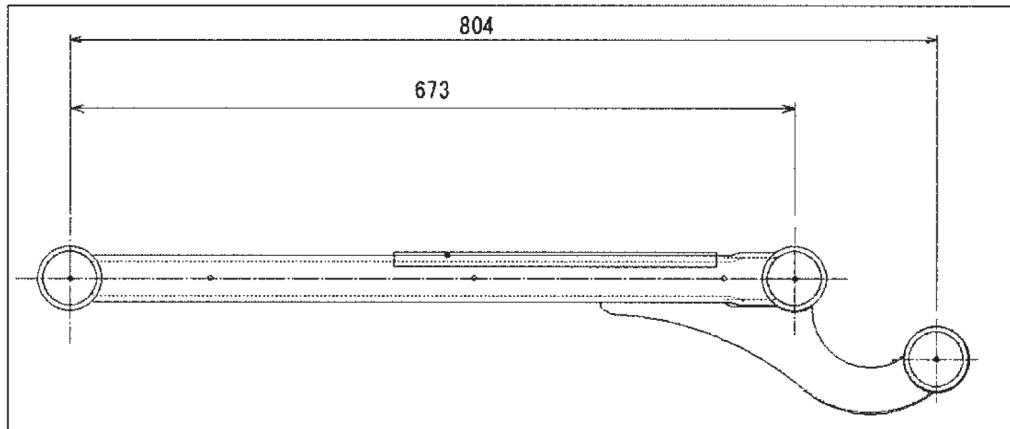
- ・ トレーリングアーム外径:  $\phi 42.7$  内径:  $\phi 32.7$
- ・ トレーリングアーム断面積 ( $d_1$ ):  $592.2 \text{ mm}^2$
- ・ トレーリングアーム材質: STKM13A
- ・ 引張強さ ( $\delta_{max1}$ ):  $370 \text{ N/mm} = 37.8 \text{ Kgf/mm}^2$  (別紙 2 による)

$$\text{せん断強さ } (\tau_{max1}) \quad \frac{\delta_{max1}}{\sqrt{3}} = \frac{37.8}{\sqrt{3}} = 21.82 \text{ Kgf/mm}^2$$

$$\text{せん断力}(d_1 \cdot \tau_{max1}) \quad d_1 \times \tau_{max1} = 592.2 \times 21.82 = 12921.8 \text{ Kg}$$

$$\text{これにより} \quad \frac{12921.8}{240} = 53.8 \quad \left( \frac{12921.8}{500} = 25.84 \right)$$

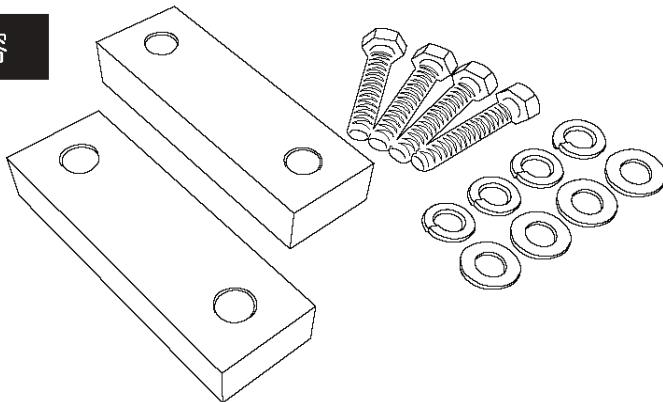
よって、リーディングアームのせん断力は軸重の **53.8 倍 (25.84 倍)** であり、十分な強度である。



# スタビライザー延長ブロック ジムニー 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



スタビライザー延長ブロック ×2個  
取り付けボルト ×4本  
スプリングワッシャー ×4枚  
平ワッシャー ×4枚

## 適合車種

ジムニー(JB64系のみ取り付け幅が長く、商品が異なります)

## 取付方法

- 1.純正スタビライザーのフレーム側取り付け部ボルトを取り外します。
- 2.当製品をフレームとスタビライザーの間に挿入、付属のボルトを使用してスタビライザーを固定します。

**POINT** 車両が地面に接地した状態で作業を行うと取り付けが簡単です。

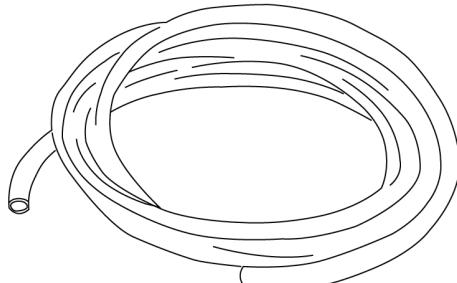
## △ 注意

- JB64/JB74の純正フロントバンパーと併用する場合、本商品と純正バンパー下部に干渉が発生します。干渉が発生した状態でバンパー下部の取り付けボルトをご装着いただくことで、バンパ一本体を確実に固定することができ、走行時にも異音等の発生はなくご使用いただくことが可能です。(干渉状態に不安がある方はバンパーカット加工等にて干渉を改善することも可能です)

# エアロッキングハブ延長ホース ジムニー JB64/JB74 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



エアロッキングハブ延長ホース x2本

## 適合車種

ジムニー JB64/JB74

## 取付方法

- 1.フロント運転席側エンジンルームからホーシングに配管されている純正エアロッキングハブホース2本を取り外します。
- 2.当製品を取り外したホースと交換します。

**POINT** 製品は長めにカットされています。車両が地面から浮いた(OG)状態で少し余裕を持たせるぐらいを目安にカットしてご使用ください。

**POINT** 延長ホースは純正ホースと同じ位置までパイピングにしっかりと押し込んで取り付けてください。  
取り付け不良はハブロック不良やチェックランプ点灯の原因になります。

- 3.作業終了後、四駆に切り替えハブロック機能が正常に作動していることを確認してください。

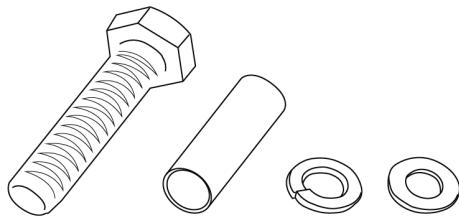
## △ 注意

特になし

# ABS延長カラー ジムニー JB64/JB74 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



M6ボルト ×1本  
20mmカラー ×1本  
スプリングワッシャー ×1枚  
平ワッシャー ×1枚

## 適合車種

ジムニー JB64/JB74

## 取付方法

- 1.フロント運転席側エンジンルームからホーシングに配線されているABS配線のホーシング側固定ステーを取り外します。
- 2.当製品のボルトにABS固定ステー(純正部品)、スプリングワッシャー、平ワッシャー、20mmカラーの順番に入れ、取り外した純正位置に取り付けます。

**POINT** 車両が地面から浮いた(OG)状態で取り付けをおこない、リフトアップ量により必要であればホーシング側固定金具からABS配線を取り外して配線が引っ張られないよう調整してください。  
また、リアABS配線はリアデフ上部、車体側のカシメを外し、配線に余裕を持たせてください。

- 3.作業完了後、ABSチェックランプが点灯せず、正常に作動する状態であることを確認してください。

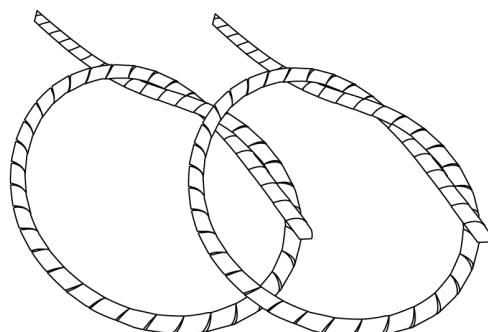
## △ 注意

特になし

# スパイラルチューブ 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



スパイラルチューブ ×2本

## 適合車種

汎用品

## 取付方法

- 1.ロングブレーキホース交換後、フロントブレーキホース左右のフレームと近くなる箇所に右記の画像を参考に、スパイラルホースを取り付けます。

**POINT** サスペンションがストロークした際に干渉する可能性がある場合、継続車検時等で指摘を受けるケースがあります。



※助手席側フロントブレーキホースも同じように取り付けしてください。

## △ 注意

特になし

**CLINK**